

戦後レジームからの脱却を唱える安倍政権は目睫に迫りたる参議院選挙において、年金や事務所費問題等の猛逆風をもろに受けて大敗するとの予測が頻りである。確かに脇の甘さがあり、前政権に見られたような老練さが感じられず、危なげでもあり、痛々しくさえ感じられる。

マスコミや識者が言うように安倍政権が短命に終わるのであれば、日本の民主主義が所謂衆愚政治とは言わないまでも、大衆迎合主義、オポチョニズムに呪縛されている証左であり、このような意識が蔓延している限り、日本に明るい未来はないのかも知れない。

さて、数年間愛用していたパソコンが最近フリーズをかなり頻繁に起こしているのも、何とか症状の改善を図ろうと努力はした。然しながらそれでも殆ど改善されず、終に義母の好意を素直に受入れてパソコンを思い切って買い換えた次第である。

以下はその顛末記である。今までは近くにパソコン技能者がおり、彼らが「お助けマン」として駆けつけてくれたので、それほど苦労した記憶はない。今回は自らが処置しなければならず、メールや電話で、製造会社やソフト会社のサポートを受けての悪戦苦闘であり、苦心惨憺した。毎夜遅くまで、電話サポートは12時間契約なので、時には会社を休んで電話相談を受けつつのこの二旬日余であった。

I 無線LAN

- ① 購入時に無線LANを引き続き実施する旨話をして購入したので、当然出来るはずだと思ひ、カード型アダプターを購入して、LAN設定をしようとしたが、カードの挿入口がない。慌てて製造会社に確認するとその様な部品構成にはなっていない、USBタイプのアダプターが必要とのこと。急遽量販店に買いに行った次第。誰が悪い？
- ② USBを購入してマニュアル通りにインストールし、子機と同期通信を試みるも、その為の初期化ボタンなるものが何処にあるか不明である。電話して確認すると、器材・機種によって表示が違うが、何処何処のポッチがそれだという。高度の暗号化が必要だからこのような方法を採らざるを得ないのだろうが、それにして素人には無理がある。LAN設定は、前は業者に設定して貰ったので全く苦労しなかったのだが・・・

II 周辺機器接続について

- ① 強制買い換え
引き続き、外付けHDD、プリンター、スキャナーをパソコンに接続しようとして吃驚。接続ケーブルでPC本体と接続できない、ピンの数が違うし、USBしか使えないのである。代替用ケーブルでも無理である。冗談じゃない、買い換えろと言うのかと文句を言いつつも、某大臣ではないが“ショーガナイ（仕方がない）”と思ひ定めて、買い換えた次第である。
- ② 周辺機器の最新のOSへの対応
プリンターやスキャナーは既に購入から数年経過しているため最新のOSには対応していない。買い換えた器材についても、OSがまだ新しい為に、対応できるようにはなっておらず、新しいドライバーをインストールしなければならない。夫々の会社のHPにアクセスしてVISTA対応のドライバーをダウンロードした。後は簡単とインストールしてみたが、何故か上手くいかぬ。手順を一部省略する手抜きをした為に駄目だったよ

うだ。矢張り、マニュアルの通りにしなければならない。デジタル社会はデータがほんの少し違っても、作動しないという七面倒な社会である。

III バンドルソフトのインストール

小生が購入したスキャナーには OCR(光学的文字等読取装置)ソフトが同梱されていた。従前からこの種ソフトは愛用していたので、ソフトの種類は違うが今後はこれを使うべく早速に最新バージョンのドライバーをもダウンロードして試してみたのだが、上手く機能せぬ。何度繰り返しても同じである。他の同じく同梱されていたソフトも同じ現象である。示される不具合メッセージは違ってはいるが、

製造会社とはメールで何回となくやり取りした。同じく、ソフト会社にも電話番号を調べて、電話質問するも盪回しされる始末。結局は解らず仕舞いである。

製造会社のアドバイス“OSを再インストールする他ないのではないか”との言に従って実施したら、機能するようになった。何故だか不思議でならぬ。

IV フリーダイアルの有り難さ

メールでの回答も結構早いし、電話でのテクニカルサポートも便利なものではあるが、何となく抵抗感もあり、時分でアーでもない、コーでもないと弄くっているとパソコンが急に不機嫌になってストライキを起こしてしまうことがある。人間ならば機嫌のとりようもあるが、機械はこうなると不便なものである。何故そうってしまったのか解らないからなおのこと始末が悪い。電話サポートは契約上12時間となっていたので、午後休ませて貰って、電話サポートを受けた。電話で指示を受けつつ、こちら側で操作するのであるが、専門技術者であっても、こちらの回答を聞きつつの指示であるので必ずしも的確でない場合もあるのであろう。思うようにいかない。特別な起動方法による修復処置でも改善できないので、終に工場出荷時の常態にまで復帰させることに同意した。必要データのバックアップを個人で実施して欲しいとの指示で一旦休止するまで約2時間である。フリーダイアルでなかったらとてものことではない。最も家内の日中の長電話に比すれば大したことはないが・・・

必要データのバックアップを実施して再度電話サポートを申し込む。別人ではあったがちゃんと申し送りが為されていた。指示に基づき工場出荷時に復帰させたところ起動が出来るようになった。

V バックアップについて

再インストールや工場出荷時状態や復元ポイントへの復帰時には作成したデータファイル等は失われる。この為事前にバックアップを取る必要がある。重要なドキュメントや画像、そしてもっと大事なものがメールアドレスである。かつて苦労したことがある。今回はメールアドレスを他形式にエクスポートし、爾後インポートしたので、大きな問題は起きなかった。文書等も同じである。外付けHDDがあるとこのような時に便利である。失敗したのは、メールのメッセージをサーバーにも文書としても残せなかったことである。

VI 最後の難関!

工場出荷時にまで戻すのは良いが、面倒なのは必要なソフトをまたインストールしなければならないという二重手間になることである。止むを得ないことではあるが・・・

同梱されていたウィルスソフトが期間限定の試用版であったので、前から持っていたウィルス対策ソフトをインストールしたところ、メールの送受信は可能であるが、イン

ターネットが全く使えなくなってしまった。接続中のメッセージが出っ放しの俣で全く反応しない。電話サポートを受けたが、当該ソフトをアンインストールすることが必要だとのことで、実施しようとしたのだが、出来ない。幾度となくトライしても同じ。パソコンの奥深いところまで食い込んでいるので、全てフォーマットするしか方法がないという。またしても工場出荷時に戻さざるを得なかった。こうなるとベテランである。スムーズに実施できた。人間は経験に学ぶ。

結言

全く大変な労力を払ったものである。なまじっか少しは知って居る等と思うものだから無謀なことをしたものだ。必要なセットアップを少々の金を支払ってでもやって貰った方が余程良い。この苦勞が今後のパソコン能力向上に繋がるものでもないだろうし、時間を浪費しただけのような気がする。

これで快適なパソコンライフが出来ようし、母もまた日長ゲームに挑戦できよう。目出度し、目出度し。